

大阪港振興俱楽部

会長 鴻池 忠彦

平成 28 年度 会員見学会のご案内  
～「赤目四十八滝」と「室生寺」～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当俱楽部の活動に何かと御協力を賜わり誠にありがとうございます。

さて、例年恒例の会員見学会<終日コース>を次のとおり開催いたします。本年の行き先は自然美溢れる「赤目四十八滝」と女人高野「室生寺」です。

多数ご参加くださいますようご案内申しあげます。

敬具

記

1. 開催日 平成 28 年 11 月 8 日(火)  
集合時間・場所 08:20 第一大阪港ビル前集合  
(大阪市港区築港 2-1-2 地下鉄「大阪港駅」4 番出口より西へ 30m)
2. 行先 「赤目四十八滝」と「室生寺」
3. 行程 08:30 第一大阪港ビル前出発 (大型バス使用) 天保山入口・松原 JCT・西名阪経由  
09:45 休憩: 道の駅「針テラス」 (10:00 出発予定)  
10:40~12:30 赤目四十八滝 徒歩・自由散策 (一方路を戻る形態)  
12:45 昼食 (会場『対泉閣』ごえもん膳、館内赤目温泉無料入浴可)  
14:15 昼食会場出発  
15:00~16:00 室生寺 参詣・自由散策 山門にて記念撮影  
16:00 室生寺出発  
16:40 休憩: 道の駅「針テラス」 (16:55 出発予定)  
18:30 経由地 JR 大阪駅 <希望者降車>  
19:00 第一大阪港ビル前到着・解散
4. 参加費 5,000 円／人 (当日頂戴いたします。領収書を発行いたします。)
5. 募集人員 約 40 名 (定員) 但し、お申し込みは 1 団体・法人につき 3 名まで。
6. 申込期限 10 月 20 日 (木) \*定員になり次第締め切ります。
7. 申込方法 別紙の申込書にご記入の上 FAX でお申し込みください。  
**FAX 番号: 06-6575-9576**  
受付後、11 月 1 日までに『参加証』を FAX 送付させていただきます。  
参加上の注意書きを『参加証』に記載します。  
当日参加費と共にご持参ください。
8. お問合せ先 大阪港振興俱楽部 TEL 06-6571-0865

以上

## 自然美溢れる『赤目四十八滝』

赤目四十八滝は古より山岳信仰の聖地であり、奈良時代には修験道の開祖である役行者（役小角）の修行場ともなりました。地名「赤目」の由来は、役行者が修行中に赤い目の牛に乗った不動明王に出会ったとの言い伝えにあるとされており、忍者の修行場であったとも伝えられています。滝のある渓谷は四季折々に楽しめるハイキングコースとなっており、紅葉の名所としても知られています。

また、渓谷とその周辺地域は野生動物と植生の宝庫であり、特に渓谷は、世界最大級の両生類の一つであるオオサンショウウオの棲息地として知られています。



「赤目四十八滝」は、森・滝・遊歩道・水がそれぞれ、森林浴の森 100 選（1986 年選定）、日本の滝百選（1990 年）、遊歩百選（2002 年）、平成の名水百選（2008 年）に選出されており、重ねて遊歩道は、美しい日本の歩きたくなるみち 500 選（2004 年）に「赤目四十八滝へのみち」の名で選出されています。

## 女人高野『室生寺』

奈良県宇陀市にある真言宗室生寺派の大本山で、681 年に天武天皇の勅願により役小角が開創したと伝えられるお寺です。大野寺、仏隆寺、丈六寺、長楽寺の四門により囲まれた聖域にある奥深いお寺で、女人禁制の高野山に対して、女性の参詣を許したことから「女人高野」として親しまれきました。



屋外に建つ五重塔では一番小さい高さ 16.1m の「五重塔」や「金堂」「灌頂堂」などの建築物と、釈迦如来坐像や十一面觀世音菩薩像などの国宝や弥勒堂などの重要文化財の堂塔仏像が有名です。

# 「平成 28 年度 会員見学会」参加申込書

(FAX でお申込み下さい)

大阪港振興倶楽部 宛

FAX : 06-6575-9576

1. 日 時 平成 28 年 11 月 8 日(火) 08:20 第一大阪港ビル前集合

2. 行 先 自然美溢れる『赤目四十八滝』と女人高野『室生寺』

貴所属名	
住 所	
御連絡担当者	氏 名
	役職名
	TEL
	FAX <必須>

参加者名簿 (参加者が、ご連絡担当者と同一の場合は「同上」とご記入下さい)

①	氏 名	(携帯電話番号<必須>: )
	役職名	
②	氏 名	(携帯電話番号<必須>: )
	役職名	
③	氏 名	(携帯電話番号<必須>: )
	役職名	

[注]・頂戴した個人情報は、本事業実施においてのみ使用させていただきます。

- ・受付後、11月1日までに参加証をFAXにて送付させていただきます。当日ご持参ください。
- ・季節がら相当程度寒さが見込まれます。服装には各自ご注意ください。また履物では、滝沿いはハイキングコースでもあり(かなりの傾斜箇所では階段あり)、滑ることもありますので運動靴である方が良いと思われます。
- ・バスにはトイレがありませんので、ご注意ください。
- ・帰着時刻はあくまで予定であり、道路事情等により多少遅れことがあります。

<以上>